

2011年 6月期

# 決算説明会

2011/08/25









1.	決算の概要	3
2.	事業別状況	16
3.	2012年6月期計画	23
4.	経営方針	31
5.	(参考)事業TOPICS	43

#### 【本資料についてのご注意】

- ・本資料の記載金額は原則、百万円未満を切り捨てて表示しております。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・本資料に記載されている会社名、システム名、製品名は、一般に株式会社構造計画研究所ならびに各社の商標または登録商標です。





# 決算ハイライト



(単位:百万円)

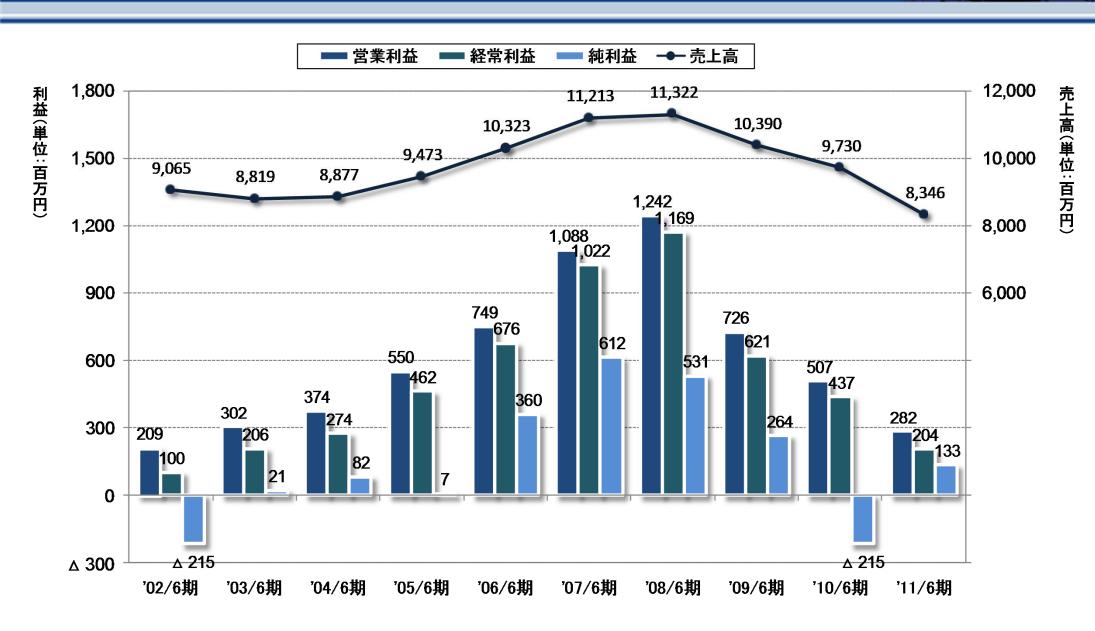
							(十四:口/) 1/
			'10/06期	'11/06期		対計画増減額	対前期増減額
			10/00 <del>79</del> ]	計画※	実績	(増減率)	(増減率)
売	上	高	9,730	8,500	8,346	Δ153 (Δ1.8%)	△1,384 (△14.2%)
営	業利	益	507	400	282	△117 (△29.3%)	△224 (△44.3%)
経	常利	益	437	330	204	△125 (△38.1%)	△233 (△53.3%)
純	利	益	△215	180	133	△46 (△26.0%)	348 (-)
四乙	当	金	@15円/株	@10円/株	@10円/株		

※計画につきましては2011年4月28日付にて発表した業績予想の値を表示しております。



### 過去の業績推移

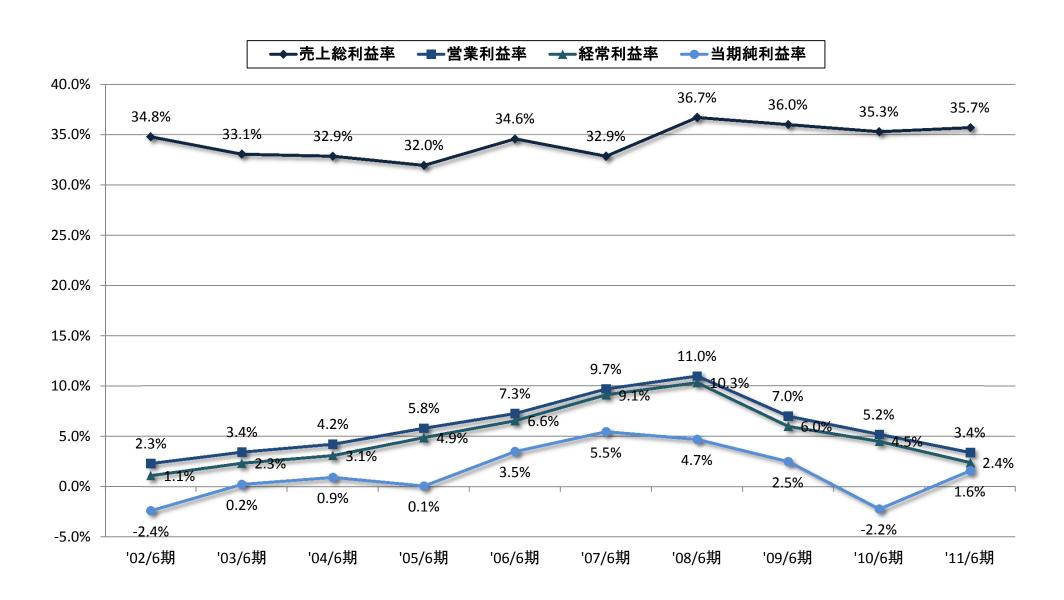






# 過去の利益率の推移







# 損益計算書ハイライト



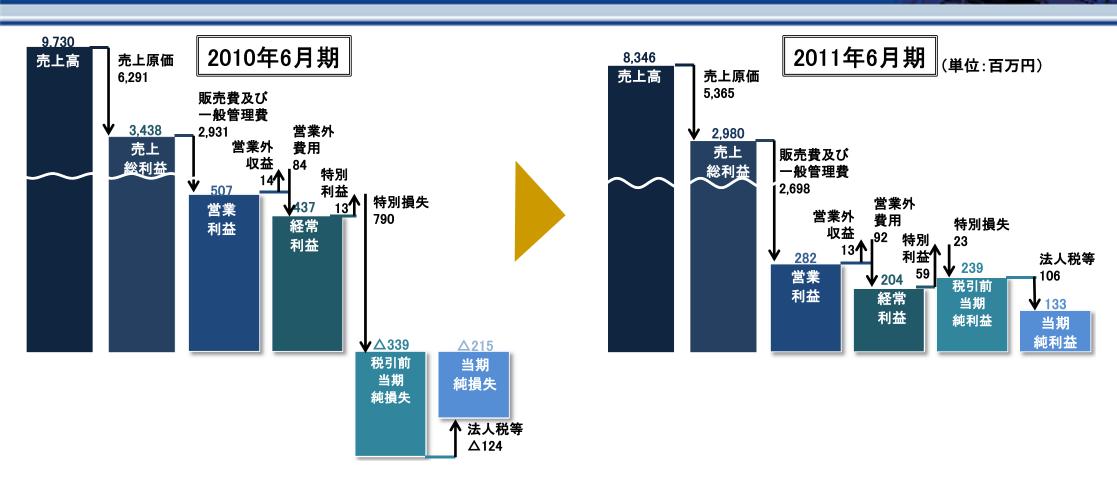
(単位:百万円)

	'10/6期	'11/6期	対前期増減額
売上高	9,730	8,346	△1,384
売上原価	6,291	5,365	△926
売上総利益 (売上総利益率)	3,438 (35.3%)	2,980 (35.7%)	△458
販売費及び一般管理費	2,931	2,698	Δ233
営業利益 (営業利益率)	507 (5.2%)	282 (3.4%)	△224
営業外損益	△69	△78	Δ8
経常利益 (経常利益率)	437 (4.5%)	204 (2.4%)	△233
特別損益	△777	35	812
税引前当期純利益(△損失)	△339	239	579
法人税等	△124	106	230
当期純利益(△損失) (当期純利益率)	△215 (-2.2%)	133 (1.6%)	348



### 損益の状況





- □ 震災の影響による受注確定時期の遅延等により売上高は減少(△1,384百万円)
- □ 外注委託費の削減をはじめとする採算性の向上に努めることで、前期並みの売上総利益率を確保(35.3%→35.7%)



# 貸借対照表ハイライト



(単位:百万円)

		'10/6期	'11/6期	対前期 増減額
流	動資産合計	4,814	3,679	△1,135
	現金•預金	2,228	1,584	△643
	売上債権	1,447	1,203	Δ244
固	定資産合計	6,824	7,107	283
	有形固定資産	5,485	5,764	279
	投資その他の資産	1,046	1,039	Δ7
資	産合計	11,639	10,787	△852

					单位: 日万円)
			'10/6期	'11/6期	対前期 増減額
負債合計		7,861	7,004	△856	
	流	動負債	5,634	4,871	Δ763
		短期借入金※	3,830	3,610	Δ220
	固	定負債	2,226	2,132	△93
		長期借入金	525	540	15
純資産合計		슼計	3,778	3,783	4
負債•純資産合計		<b>資産合計</b>	11,639	10,787	△852

<sup>※「1</sup>年内返済予定の長期借入金」は短期借入金に含めて計算しております。

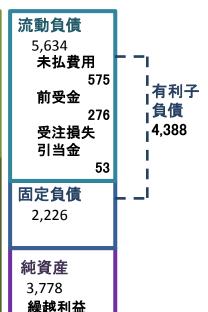


### 財政の状態



### 2010年6月期B/S





### 2011年6月期B/S

(単位:百万円)

I 有利子

l 負債

4.174





### //資産の変化(△852百万円)

流動資産の減少(△1,135百万円)

現金及び預金の減少(△643百万円) 売上債権の減少(△244百万円)

→売上の減少

### 固定資産の増加(283百万円)

建物の増加(463百万円) →知粋館 at阿佐ヶ谷

### 〃負債の変化(△856百万円)

流動負債の減少(△763百万円)

未払費用の減少(△252百万円) 前受金の減少(△120百万円) 受注損失引当金の計上無し(△53百万円)

### //純資産の変化(4百万円)

繰越利益剰余金の増加(34百万円)

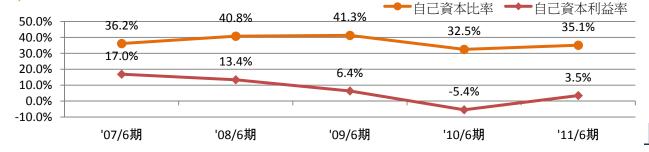
# 負債の圧縮による

自己資本比率と自己資本利益率の改善

#### 自己資本比率 自己資本利益率

剰余金

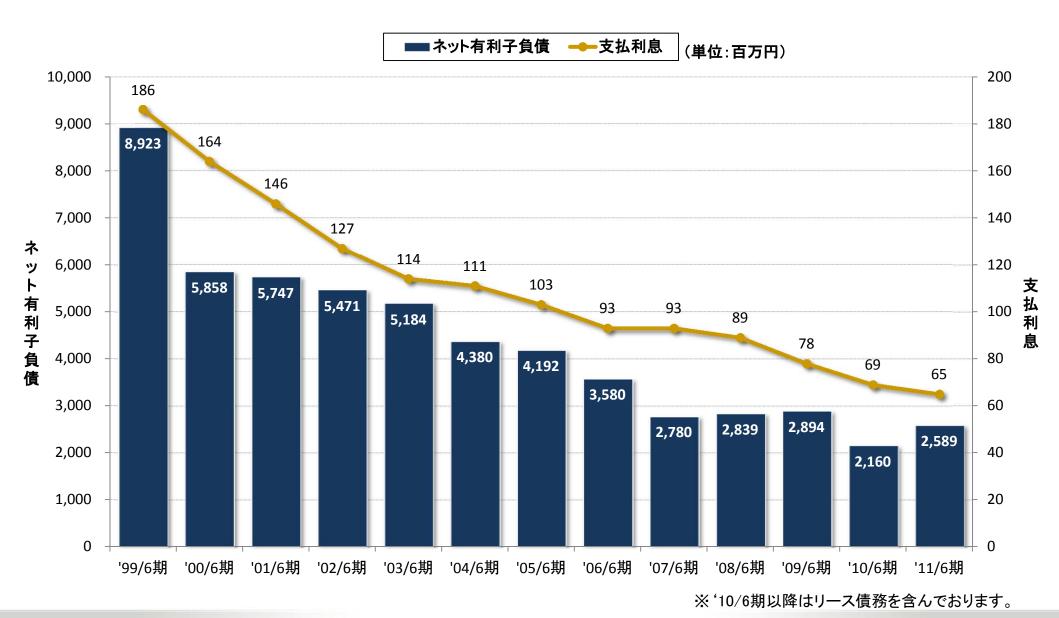
1.813





### ネット有利子負債と支払利息の推移

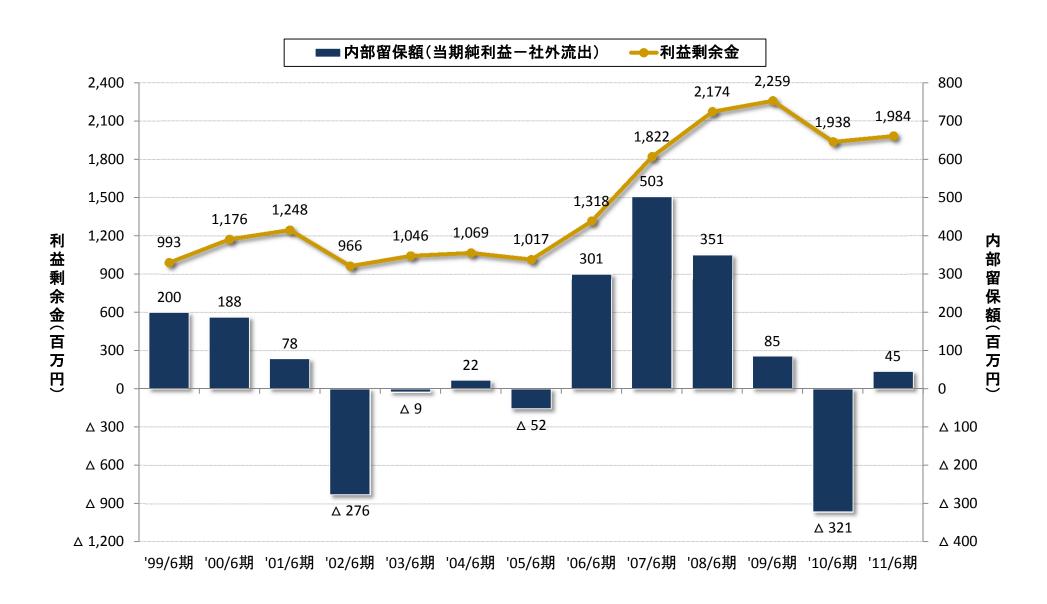






### 利益剰余金、内部留保額の推移







# キャッシュ・フロー計算書ハイライト



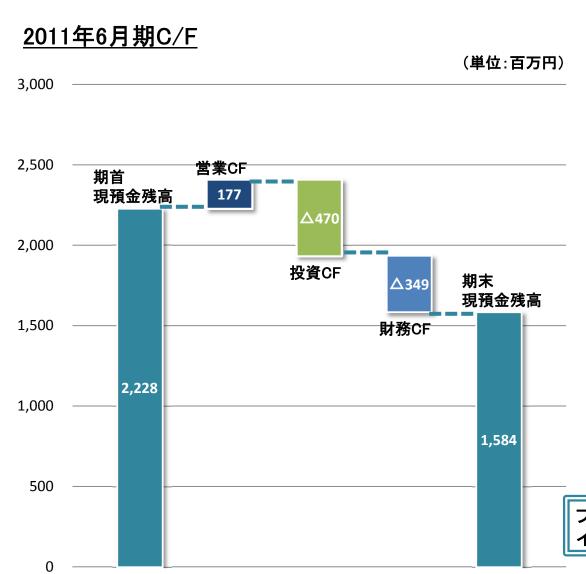
(単位:百万円)

	'10/6期	'11/6期
期首現預金残高	271	2,228
営業活動CF	1,188	177
投資活動CF	△266	△470
フリーキャッシュフロー	921	△293
財務活動CF	1,036	△349
期末現預金残高	2,228	1,584



## キャッシュ・フローの状況





### //営業CF(177百万円)

● 税引前当期純利益 239百万円

● 減価償却費 219百万円

● 売上債権の減少 132百万円

▶ 未払費用の減少 △252百万円

### //投資CF(△470百万円)

▶ 有形固定資産の取得 △374百万円

● 国庫補助金

17百万円

無形固定資産の取得

△128百万円

### //財務CF(△349百万円)

● 借入金の純減

△205百万円

● 配当金の支払

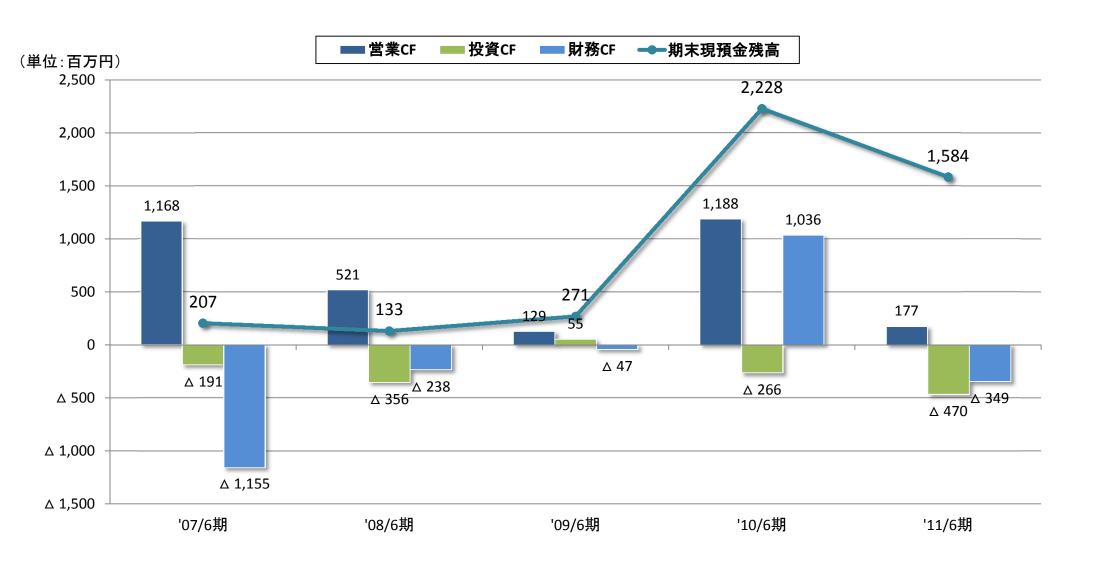
△86百万円

フリー・キャッシュフロー Δ293百万円(前年同期比Δ1,214百万円) インタレスト・カバレッジ・レシオ 2.7倍(前年同期 16.2倍)



### 過去5年間のキャッシュ・フローの状況





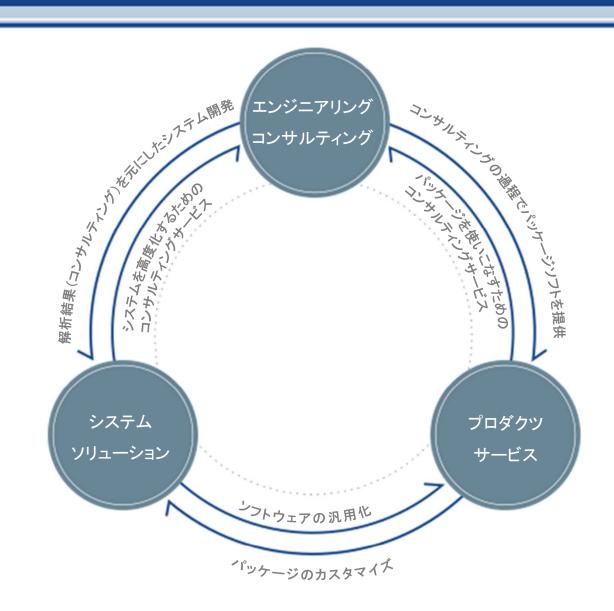






## 3つの事業セグメントによるシナジー







# 事業別状況



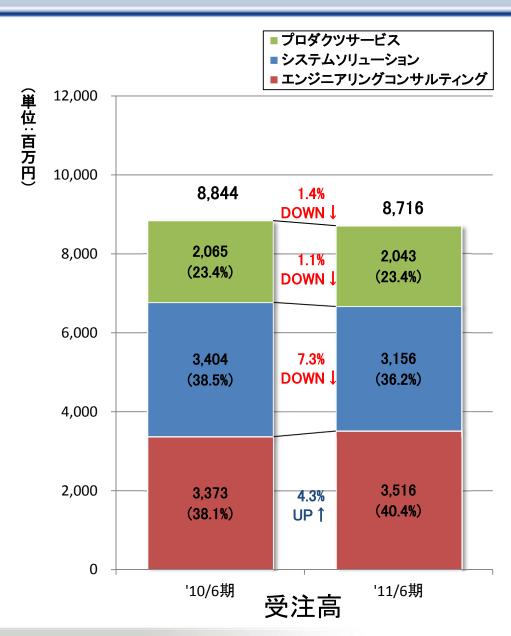
(単位:百万円)

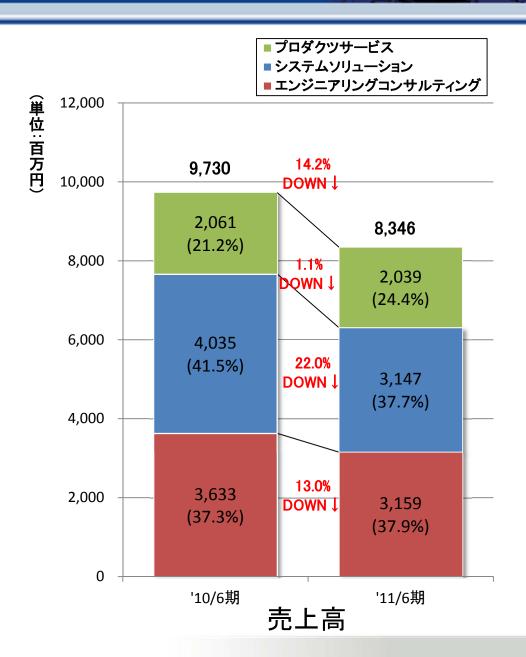
			(辛四.日2711)
<b>古光</b>	古光九次	売上	高構成
事業	事業内容	'10/6期	'11/6期
エンジニアリング	□ 防災・耐震・環境評価解析コンサル □ 建築物の構造設計 □ ソフトウェア開発の要求定義・基本検討	3,633	3,159
コンサルティング	□ 製造・物流系シミュレーション □ マーケティングコンサル、リスク分析 □ マルチエージェントシミュレーション	(37.3%)	(37.9%)
	<ul><li>□ 構造設計支援システム</li><li>□ 移動通信・モバイル・ネットワーク通信システム</li></ul>	4,035	3,147
システム ソリューション	□ 交通関連ソリューションシステム □ マルチメディアソリューションシステム □ 製造業向け営業・設計支援システム	(41.5%)	(37.7%)
プロダクツ	□ 建設系構造解析・耐震検討ソフト □ ネットワークシミュレーションソフト □ 電波伝搬・電磁波解析ソフト	2,061	2,039
サービス	□ 製造系設計者向けCAEソフト □ マーケティング・意思決定支援ソフト □ 統計解析ソフト、画像認識ソフト	(21.2%)	(24.4%)
	· 合 計	9,730	8,346
		(100.0%)	(100.0%)



### 事業別受注・売上高の状況







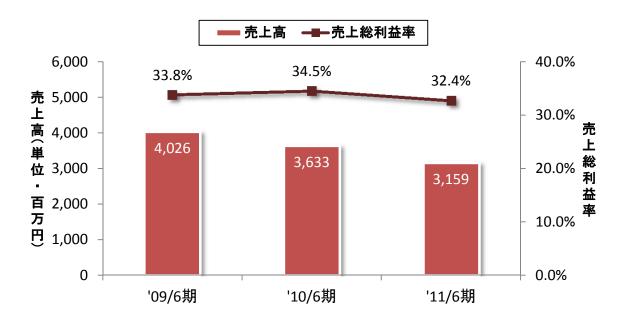


# 事業①エンジニアリングコンサルティング



#### (単位:百万円)

	(平位:日27)			<u> </u>
	'09/6期	'10/6期	'11/6期	増減率
受 注 高	3,632	3,373	3,516	4.3%
売 上 高	4,026	3,633	3,159	Δ13.0%
売 上 原 価	2,665	2,379	2,136	△10.2%
売上総利益 (利 益 率)	1,360 (33.8%)	1,253 (34.5%)	1,022 (32.4%)	△18.4%



- ◆ 防災・耐震・環境評価解析コンサル
- ◆ 建築物の構造設計
- ◆ ソフトウェア開発の要求定義・基本検討
- ◆ 製造・物流系シミュレーション
- ◆ マーケティングコンサル、リスク分析
- ◆ マルチエージェントシミュレーション

### 業績分析

- □ 官公庁を中心とした建築物の耐震コンサルティング関連の案件は堅調
- □ サービス業・製造業向けのマーケティン グコンサルティング業務も引き続き好調
- □ 防災関連施設における解析業務が前期 に比べ減少

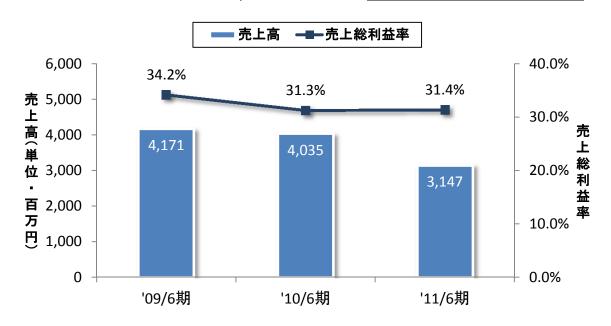


## 事業②システムソリューション



#### (単位:百万円)

				中世・ログロ/
	'09/6期	'10/6期	'11/6期	増減率
受 注 高	3,666	3,404	3,156	Δ7.3%
売 上 高	4,171	4,035	3,147	Δ22.0%
売上原価	2,744	2,772	2,158	△22.1%
売上総利益 (利 益 率)	1,427 (34.2%)	1,263 (31.3%)	988 (31.4%)	Δ21.8%



- ◆ 構造設計支援システム
- ◆ 移動通信・モバイル・ネットワーク通信システム
- ◆ 交通関連ソリューションシステム
- ◆ マルチメディアソリューションシステム
- ◆ 製造業向け営業・設計支援システム

#### 業績分析

- □ 大手住宅メーカーやバス事業者向けのソフトウェア開発業務は堅調に推移
- □ 大手通信キャリア・製造業向け開発案件が前年の大型プロジェクトの反動により減少

http://www.kke.co.jp



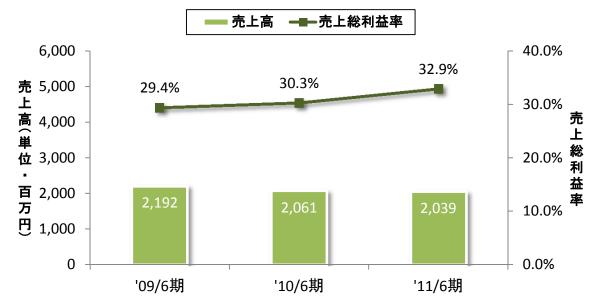
# 事業③プロダクツサービス



#### (単位:百万円)

				<b>一一一</b>
	'09/6期	'10/6期	'11/6期	増減率
受 注 高	2,144	2,065	2,043	Δ1.1%
売 上 高	2,192	2,061	2,039	Δ1.1%
売 上 原 価	1,547	1,436	1,368	△4.7%
売上総利益 (利 益 率)	645 (29.4%)	625 (30.3%)	671 (32.9%)	7.4%

※当セグメントの売上原価には、販売部門の販売費を加算しております。



- ◆ 建設系構造解析・耐震検討ソフト
- ◆ ネットワークシミュレーションソフト
- ◆ 電波伝搬・電磁波解析ソフト
- ◆ 製造系設計者向けCAEソフト
- ◆ マーケティング・意思決定支援ソフト
- ◆ 統計解析ソフト、画像認識ソフト

#### 業績分析

- 製造業の設計者向けCAEソフト(熱流体解析ソフト)、統計・品質管理ソフト(リスク分析ソフト、シックスシグマ分析ソフト)の販売が堅調に推移
- □ 通信関連の研究開発機関及び大学向け 3次元電磁界シミュレーター(電磁界解析 ソフト)の販売が比較的好調に推移

http://www.kke.co.jp



# 2012年6月期計画





# 2012年6月期計画



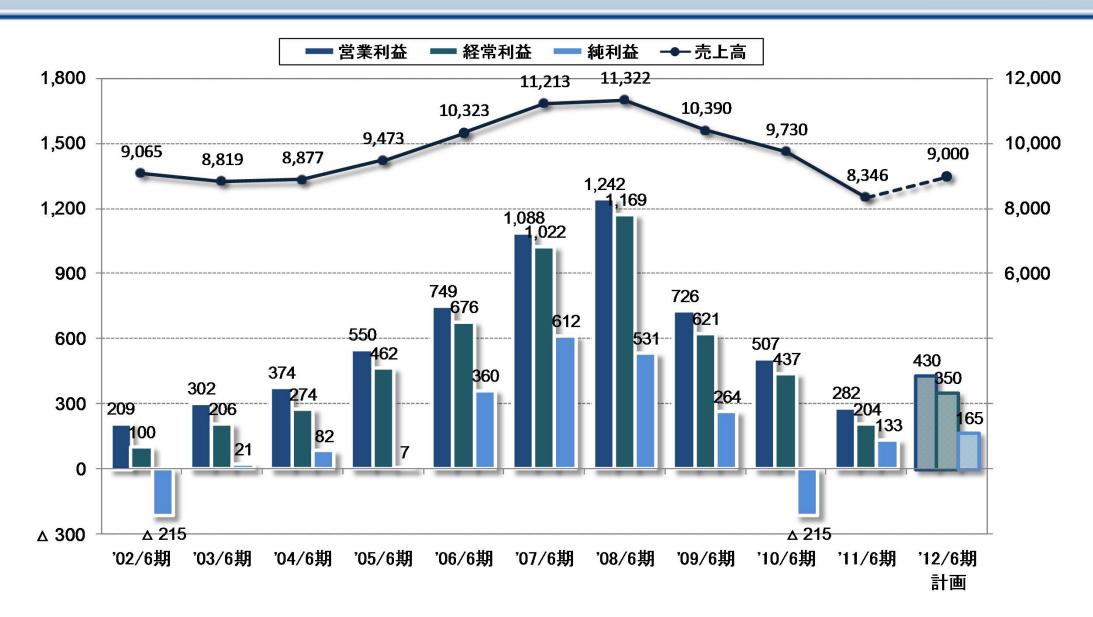
(単位:百万円)

		'11/6期	'12/6期計画	対前期 増減額	対前期 増減率
売_	上 高	8,346	9,000	653	7.8%
	エンジニアリング コンサルティング	<b>₹ 15</b> 0	3,500	340	10.8%
	ン ス テ ム ノリューション	Α ΙΔ /	3,300	152	4.8%
	プロダクッ サービス	) 114U	2,200	160	7.9%
営	業 利 益	282	430	147	52.1%
経常	常 利 益	204	350	145	71.4%
当 期	純 利 益	133	165	31	23.8%
配	当金	@10円/株	@12円/株	配当方針:配	当性向30%



### 過去の業績推移と業績予想

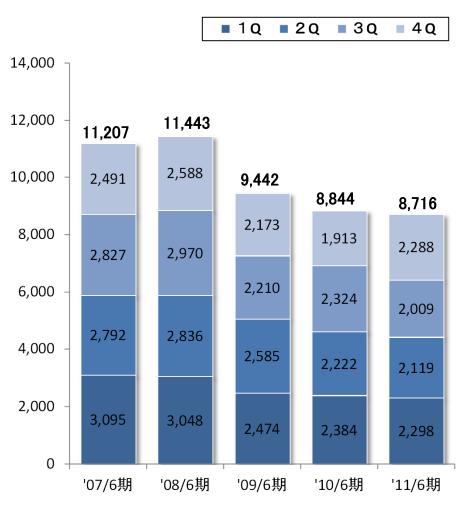




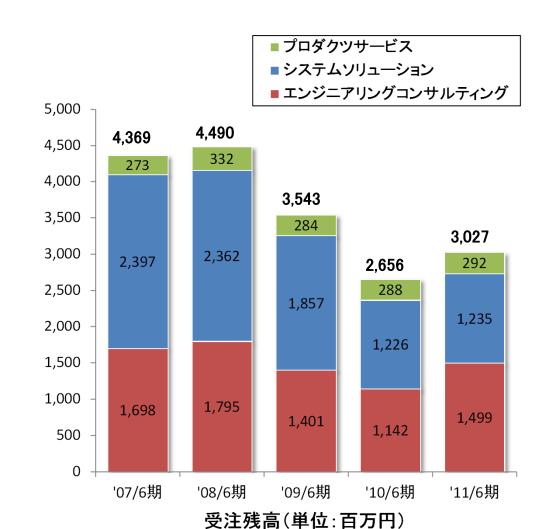


### 四半期受注高実績と期末繰越受注残高





受注高(単位:百万円)











# エンジニアリングコンサルティングの拡大

- ・社会的要請に応えた受注拡大
- ・事業領域の戦略的拡大
- ・市場環境に即した組織再編による顧客層の拡大
- ・社内公募による新たなエンジニアリングテーマの発掘 ※P29参照



## サービスの品質確保と経営資源の拡充

- ・高品質・高生産性の実現および不良プロジェクトの未然防止
- 高付加価値を創出できる優秀な所員の育成・採用の実施 ※P38~40参照



### エンジニアリングコンサルティングの拡大



独自技術のソリューションを提供し、高収益を確保できるエンジニアリングコンサルティングビジネスの拡大(営業力の強化)に努めることで、高い顧客満足度と付加価値の向上を実現

### 社会的要請に応えた受注拡大

社会的関心の高まりつつある「住環境分野」、「建築構造分野」において、社会的要請に応え、更なる受注拡大を図るため2部門を新設

### 事業領域の戦略的拡大

• 今後、成長が期待される「社会・コミュニティー分野」、「環境・エネルギー分野」に おける事業機会の拡大のため、2部門を新設しマーケティング機能の強化を図る

### 市場環境に即した組織再編による顧客層の拡大

• 技術進歩が激しく、多様化する「情報通信分野」において、変化に対応するコア事業の進化を推進するため、企画部を新設



### 社内公募



### □東日本大震災から学ぶ新しいエンジニアリングの提唱

- 社会に貢献できるエンジニアリング
- ✓ 防災 ✓ 復興 ✓ 安全·安心社会の構築
- ✓ 復旧 ✓ 省エネルギー ✓ 過去の教訓を活かす社会知の構築
- ✓ 経験知から学んだこと

- クロッシング、交叉
  - ✓ 社内の別部門との連携 ✓ 大学研究機関との連携
  - ✓ 世代間の連携

✓ ハードウェアメーカーとの連携

- 即物的な価値提供
- システム、Webサイト、ことづくりなど

### □選考プロセス

5/10 <b>~</b> 31	6/23	7/13	7/27	8/26 審査結果発表
公募案内·募集	一次審査(書類)	二次審査(プレゼン)	最終審査	
<u>44件</u>	<u>26件</u>	<u>11件</u>	社外審査員含む	



### サービスの品質確保



当社は、顧客に提供するサービスの品質確保を最重点課題であると認識し、品質管理特命担当役員の任命をはじめとする組織的な品質管理体制を構築しております

### システム開発、技術コンサルティング業務

- ソフトウェア工学に基づく高品質・高生産性の追求
- 蓄積された工学知の活用による不良プロジェクトの未然防止

### 構造設計業務

- 超高層、免震、制振など特化した技術分野における選別受注
- 構造設計業務専門の独立した品質管理部門の設置

### 技術者教育の実施

- 開発・設計技術教育およびプロジェクトマネジメント教育の継続実施
- 機密情報保護に関する教育および社内管理体制の整備







## 企業としてのありたい姿



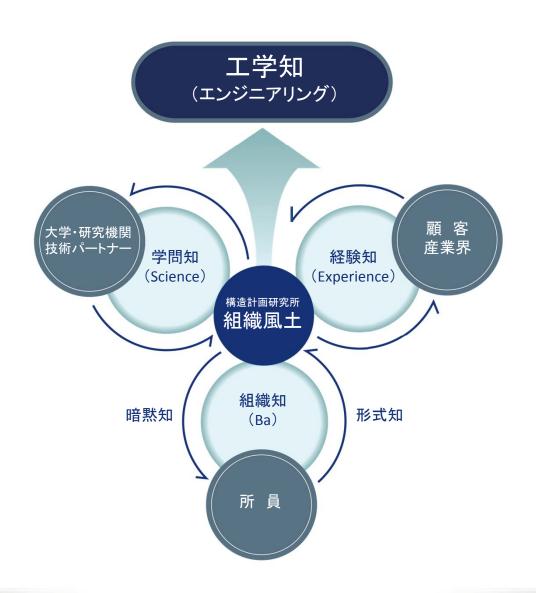
# Professional Engineering Design Firm

学問知と経験知が織りなす 知の循環から生まれる工学知を用い 顧客に高い価値と満足を提供しつつ 自らも持続的に付加価値成長する デザイン・ファーム



# 当社の特徴(知の循環)

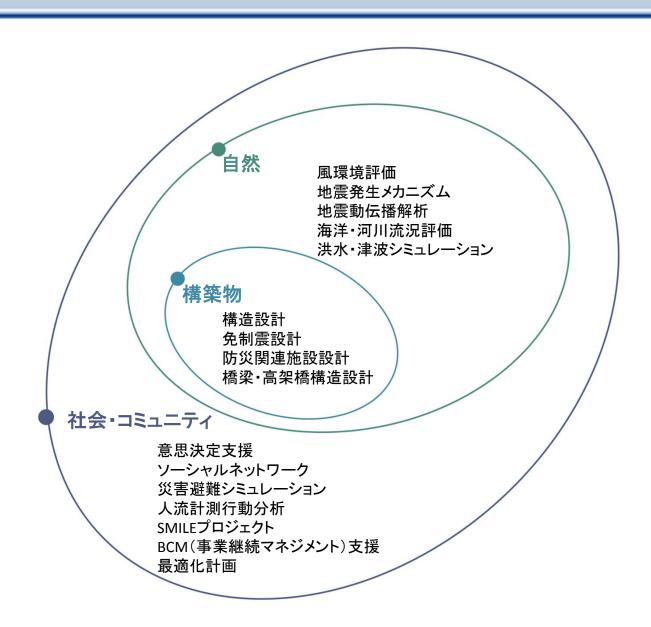






# ビジネス分野

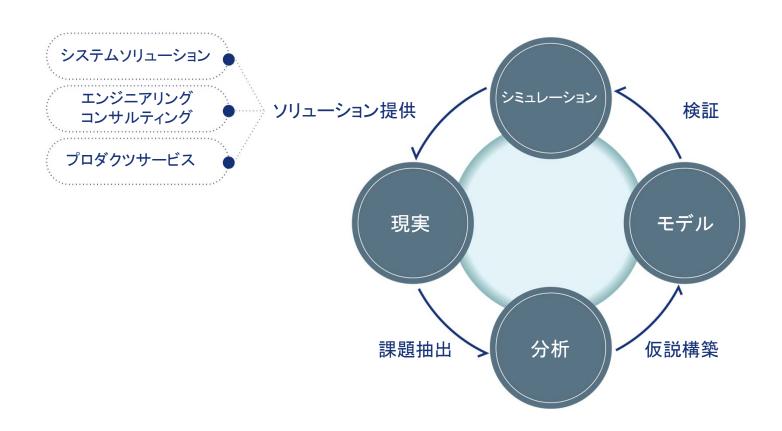






# 工学的アプローチと提供形態







### 付加価値成長のシナリオ



1 「所員の成長」による 付加価値成長



2 「所員(仲間)の増加」による 付加価値成長



3 「投資·事業開拓」による 付加価値成長



※当社では営業利益に人件費を加えた額を付加価値と定義し、 各ステークホルダーへの分配可能原資を表しています。



# ステークホルダー間での付加価値の適正配分





http://www.kke.co.jp



### 人材投資(「所員の成長」による付加価値成長)



### □シャドーワーク

短期的な利益に直結しない場合でも、エンジニアとしてのスキルを高めるための 有効な時間の使い方

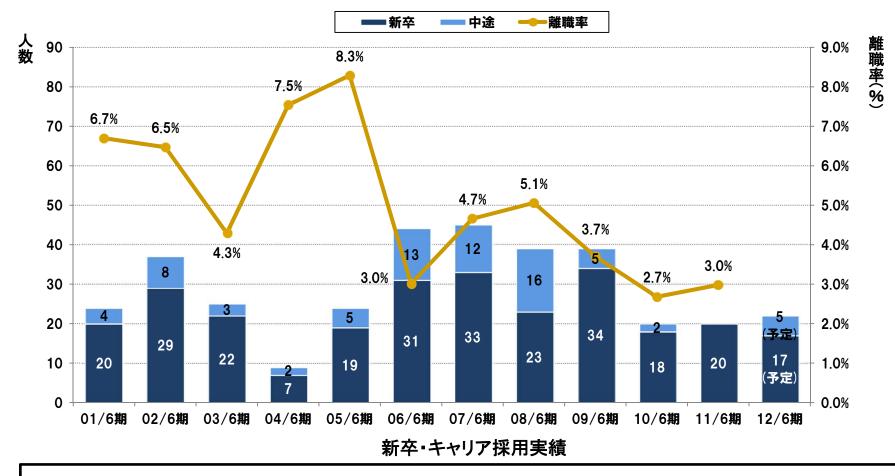
- ✓ 製品化事例: Remote Guideware 所員のセンシング技術を利用した日曜電子工作を製品化 現在 震災復旧支援として簡易版を1000ライセンス無償提供中
- ✓ 所員勉強会 自主的な呼び掛けにより、テーマを設定し研鑽し合う勉強会。講師はベテラン所員はもちろん、勉強会参加メンバーも持ちまわりで務める。
- ✓ 学会·委員会活動 研究·論文作成、委員会出席、専門書籍執筆·翻訳など
- □ イブニングセミナー 社内外のゲストを招き、定期的に開催されるリベラル・アーツセミナー (東大・五十嵐健夫 教授、国立成育医療センター・千葉敏雄博士 他)
- □ MITメディアラボ・スポンサーミーティング 先端技術、異文化、異分野に触れる機会創出の一つとしてMITメディアラボのスポンサーミーティングを開催



### 人材投資(「所員の増員」による付加価値成長)



- ・多様性を意識し、かつ 社風への合致度を重視
- ・人材発掘と人材育成の両立
- ・低水準の離職率(2011年6月期3.0%)



持続的成長のため、一定数の採用を継続



# (参考)当社人材の多様性



専攻の 多様性

建築学 哲学 土木学 物理学 英文学 先端医療開発学 経営工学 化学 社会学 数学 地球惑星システム学 心理学 航空宇宙工学 考古学 機械工学 雷気工学

建築構造士

プロジェクトマネージャ 弁護士 UML技術者 中小企業診断士 気象予報士 社会保険労務士 特殊無線技士 宅地建物取引主任者

法学

農学

政治学

生物学

防犯設備士

理者

旅客自動車運送事業運行管

経済学

情報工学

KKEの多様性

資格の 多様性 一級建築士 技術士(建設,情報工学,情報 処理) ソフトウェア開発技術者 テクニカルエンジニア(ネットワーク、 情報セキュリティ) アプリケーションエンジニア

国籍の 多様性 中国4人 韓国3人 ペルー1人 フィリピン1人 タイ1人 スペイン1人 他に、内定者に中国籍1人、韓国籍1人



# 事業•研究開発投資



# 次世代の技術開発としての「基礎研究投資」及び次世代のビジネス開拓としての「事業開発投資」により、中長期での付加価値成長を実現してまいります

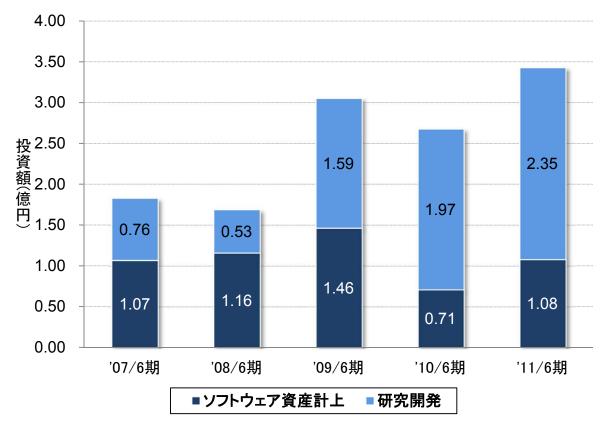


路線バスと橋梁の振動解析風景



3次元免震装置

#### 研究開発投資の推移





# 海外のビジネスパートナー







# (参考)事業TOPICS





# 災害リスクマネジメントソリューション





ソリューションを複合的に組み合わせ 防災対策・事業継続計画(BCP)を強力にサポート

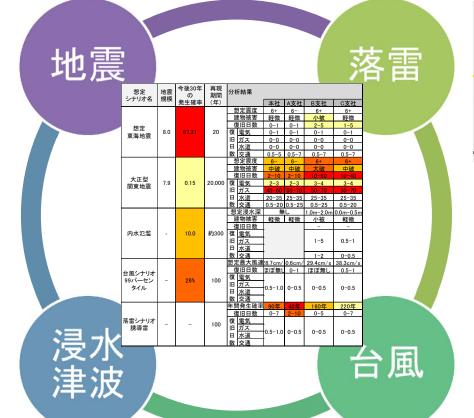
#### 震度分布・公共交通の被害予測例

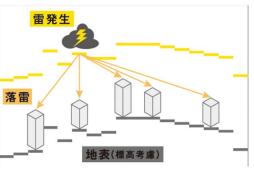
No.	シナリオ地震	47-F.	震源 距離 (km)	年発生 確率	年超過 確率	損失率 (期待値)	損失率 (90%非 超過確 率)	
1	間東平野北西縁新層帯主部	8.0	34. 16	1 22F-15	1 22F-15	0 1525	0 6342	
2	活断層が特定されていない場所で発生する地震	7.0	3.18	1 06%				
3	相模トラフ沿いの地震-大正型関東地震	7.9	40.40	1	🖔		<b>%</b> .	- 場失率(期待値)
4	活断層が特定されていない場所で発生する地震	6.8	3.18	1	3		- N	→ 損失率(90%非超過確
5	活断層が特定されていない場所で発生する地震	7.0	8.61	1			1 % I	NEL(1/475) = 2.2%
6	活断層が特定されていない場所で発生する地震	6.6	3.18	2	I ∄		- A	PML(1/475) = 7.0%
7	活断層が特定されていない場所で発生する地震	7.0	10.48	1	I 🦠		<b>₽</b>	
8	活断層が特定されていない場所で発生する地震	6.4	3.18	4 0.4%	L ↓	_	- 3	
9	活断層が特定されていない場所で発生する地震	7.0	11. 20	1	\$		8.	
10	活断層が特定されていない場所で発生する地震	7.0	11.87	1 15	9		1 3	<u>.</u>
11	活断層が特定されていない場所で発生する地震	6.8	8.61	1 88	. 1	1		8
12	活断層が特定されていない場所で発生する地震	6.2	3.18	6 전		ŧ.		<i>y</i>
13	活断層が特定されていない場所で発生する地震	7.0	13.76	1 **		*		<b>™</b> 02
14	活断層が特定されていない場所で発生する地震	7.0	14.32	1 02V		ğ	+	
15	活断層が特定されていない場所で発生する地震	6.8	10.48	1		A		- Ba
16	活断層が特定されていない場所で発生する地震	7.0	15.00	1		₽ .		9-8-9-
17	活断層が特定されていない場所で発生する地震	6.8	11. 20	1	ŀ	18		79€
18	活断層が特定されていない場所で発生する地震	7.0	15.52	1	l	200	B0000	A 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4
19	活断層が特定されていない場所で発生する地震	6.0	3.18	9	l		1	
20	活断層が特定されていない場所で発生する地震	6.8	11.87	1 0.0%		_	- Agree	
20						2%		ex ax

地震PML評価



周辺地盤の標高との比較例





落雷状況分析



過去の台風経路の表示例

- 災害シナリオの特定と共有
- 地震保険契約の検討
- 施設の耐震性の第三者評価
- □ トータルコストの削減

### 橋梁モニタリングシステム



#### 橋梁安全確保の必要性と問題点

- ✓ 国内の多くの橋梁が設計上の寿命(※)
- ✓ 橋梁は社会の重要なライフライン
- ✓ 予防保全には、予算の制約、技術者不足、評価基準の制定などの難しい問題 ※日本国内約67万カ所にも及ぶ橋梁の約70%が1960~70年代に建設されており、設計上の耐用年数を一斉に迎えようとしています。

路線バスに加速度センサーを搭載し、橋梁のたわみ・振動状態を解析モニタリング技術と構造解析技術を融合した構造ヘルスモニタリング手法

#### KKEが提供する付加価値

#### 予算

調査機材をバスに取り付けることで調査機材の劣化を防止し、バスステーションにおける集中管理でメンテナンスコストを削減 技術者不足

地域を巡回している路線バスを利用することで、特定のエリアの「日常点検」を可能とし、「安心・安全」な社会環境を維持

#### 評価基準

人による診断のバラツキを無くし、構造物の健全性を定量的に把握

宇部市営バスによる実証実験開始(2010年12月1日) 山口大学社会基盤メインテナンス工学研究室宮本文穂教授との共同研究 2011年12月末までの13か月12カ所の橋梁モニタリング実証実験 実験終了後は国内外でのビジネス展開へ

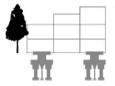


山口新聞2010年12月2日)



# 阿佐ヶ谷プロジェクト 知粋館竣工(2011年3月3日)





阿佐ヶ谷プロジェクト

- 」国交省の平成20年度「超長期住宅先導的モデル事業」採択案件
- □ 「先進的 なビジネステーマ・技術の実証の場」および「これからの ビジネステーマの創造の場」
- □ 社有地の有効活用

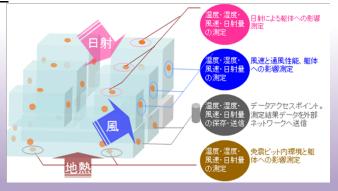
■ KKE Technology Gallery として



#### 3次元免震システム

当社、清水建設、カヤバシステムマシナリー 共同研究

- 上下、水平両方向の揺れ低減
- →建物の安全確保だけでなく、財産を保全

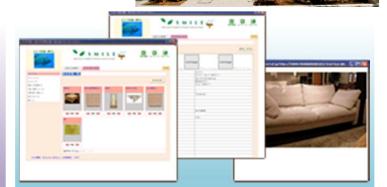


#### 環境測定・エネルギーモニタリングシステム

環境:温度、湿度、日照

エネルギーモニタリング:消費電力

- →生活環境の改善
- →エネルギー効率性の向上、CO2削減



#### 住宅履歴管理システム「SMILE」

東京大学野城教授との共同研究 住まいに関する情報の一元管理 →建物の効率的なリフォーム・ メンテナンスと資産価値の維持

希少価値物を保有する建築物の設計業務 (美術館、博物館)

- ・既存住宅の省エネ化 (行政・自治体、マンション管理会社)
- ・エネルギーコンサルティング業務(オフィスや工場、店舗をもつ事業者向け)

建築物の付加価値向上ビジネス (大型建築物オーナー、管理会社、 デベロッパー)

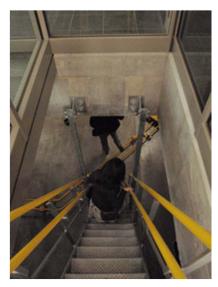
http://www.kke.co.jp



# 阿佐ヶ谷プロジェクト 知粋館











- □ 多くのメディアで知粋館記事掲載
  - ✓ 日経ビジネスオンライン
  - (4月14日) ✓ 『プレジデント』2011.6.13号
  - ✓ 『日経アーキテクチュア』
  - ✓ 外務省発行日本情報誌 にぽにか(第4号)

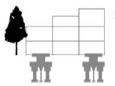
ほか15誌以上

- ✓ フジテレビ『ニュースJAPAN』 (6月21日)
- □ 知粋館公式サイト
  http://chisuikan.kke.co.jp/index.html



## 阿佐ヶ谷プロジェクト 知粋館竣工(2011年3月3日)





阿佐ヶ谷プロジェクト

- 」国交省の平成20年度「超長期住宅先導的モデル事業」採択案件
- □「先進的なビジネステーマ・技術の実証の場」および「これからのビジネステーマの創造の場」
- □ 社有地の有効活用

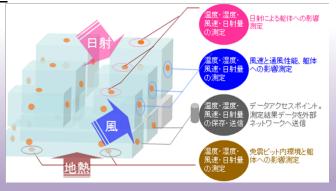
■ KKE Technology Gallery として



#### 3次元免震システム

当社、清水建設、カヤバシステムマシナリー 共同研究

- 上下、水平両方向の揺れ低減
- →建物の安全確保だけでなく、財産を保全

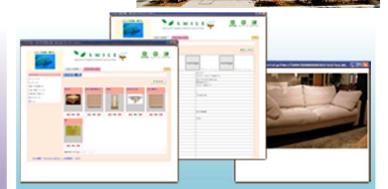


#### 環境測定・エネルギーモニタリングシステム

環境:温度、湿度、日照

エネルギーモニタリング:消費電力

- →生活環境の改善
- →エネルギー効率性の向上、CO2削減



#### 住宅履歴管理システム「SMILE」

東京大学野城教授との共同研究 住まいに関する情報の一元管理 →建物の効率的なリフォーム・ メンテナンスと資産価値の維持

希少価値物を保有する建築物の設計業務 (美術館、博物館)

- ・既存住宅の省エネ化 (行政・自治体、マンション管理会社)
- エネルギーコンサルティング業務(オフィスや工場、店舗をもつ事業者向け)

建築物の付加価値向上ビジネス (大型建築物オーナー、管理会社、 デベロッパー)

http://www.kke.co.jp



# 下半期主要ニュース記事一覧(1)



発行日付	メディア名称	テーマ	記事タイトル
2011年2月4日	ASPSaaSナビ	Builvise	
2011年2月8日	日刊建設工業	Builvise	
2011年2月14日	物流Weekly	B-MAS	
2011年2月15日	日経Associe	人物	case1 部下の相談を断らない
2011年2月28日	日刊建設工業	LTE	
2011年2月28日	鉄構技術3月号	コンテナハウス	
2011年3月1日	建築技術	知粋館	
2011年3月1日	日経ものづくり	Builvise	設備点検業務を効率化 Android対応で音声入 力も可能に
2011年3月7日	日刊建設工業新聞	知粋館	
2011年3月10日	日経アーキテクチュア	神奈川芸術劇場	ズームアップ 神奈川芸術劇場 NHK横浜放送 会館
2011年3月17日	日刊建設工業新聞	MASコンペ	
2011年3月28日	鉄構技術	人物	
2011年3月28日	鉄構技術	知粋館	
2011年4月6日	建設通信新聞	知粋館	
2011年4月11日	日経ビジネスオンライン	知粋館	実用化した「3次元免震システム」
2011年4月19日	Itpro	SGW	構造計画研究所、復興支援でARコミュニケー ションツールをAndroidとPC向けに無償提供
2011年4月22日	日刊建設工業新聞	SGW	
2011年4月26日	日刊建設工業新聞	解析ポータルリニューアル	
2011年5月1日	JASTJ59号	知粋館	
2011年5月1日	鉄構技術	知粋館	
2011年5月9日	日刊建設工業新聞	XFdtd	



# 下半期主要ニュース記事一覧(2)



発行日付	メディア名称	テーマ	記事タイトル
2011年5月11日	日刊建設工業新聞	ADAP	
2011年5月12日	日刊建設工業新聞	QualNet	
2011年5月18日	bcnbizline	arisoc	
2011年5月20日	日刊建設工業新聞	建築構造設計関連技術発表会(大阪)	
2011年5月23日	日経コンストラクション	SGW	新製品・新サービス 作業遠隔支援システム Smart Guideware(スマート・ガイドウェア)
2011年5月25日	建設通信新聞	SMILE	
2011年5月25日	新建ハウジングweb	SMILE	
2011年6月1日	ラバーインダストリー	人物	
2011年6月1日	建築技術	知粋館	
2011年6月1日	日経ものづくり	知粋館	多視済済 3次元免震の「3次元」とは?
2011年6月2日	建設通信新聞	大阪府耐震改修入札	
2011年6月3日	日刊建設工業新聞	BCP	
2011年6月8日	日刊建設工業新聞	データセンター	
2011年6月10日	日経アーキテクチュア	知粋館	ズームアップ 知粋館 試された3次元免震
2011年6月13日	プレジデント	人物	
2011年6月15日	建通新聞	品川入札	
2011年6月20日	建設通信新聞	耐震化セミナー	
2011年6月30日	ケンプラッツ	知粋館	知粋館の3次元免震、震災の効果を確認
2011年7月1日	映像情報Industrial	目視確認	
2011年4月25日	アエラ(AERA)	人物	
2011年7月12日	建設通信新聞2耐震化 セミナー(結果報告)	耐震化セミナー	



## 全社マーケティングイベント ~発信、工学知。~ KKE VISION 2011



■開催概要

●開催日時:2011年10月12日(水)~14日(金)

●開催場所:ヒルトン東京(西新宿)

■昨年度来場者数:約1000名(東京・大阪合わせ)

■イベント記念講演 和田章氏(東京工業大学 名誉教授、日本建築学会 会長)



開催日	テーマ	基調講演	
10/12(水)	安心・安全社会の構築	井上範夫 氏 (東北大学大学院 教授)	
10/13(木)	製造業の未来を切り拓く技術	濱口哲也 氏 (東京大学大学院 特任教授)	
10/14(金)	復興と未来の都市インフラ	五百旗頭(いおきべ)真 氏 (防衛大学校長、元東日本大震災復興構想会議議長	







# 本日はお忙しい中お越しいただき 誠にありがとうございました

今後とも何卒よろしくお願い致します

【お問い合せ先】

株式会社 構造計画研究所

経営企画部

T E L: 03-5342-1093

F A X: 03-5342-1140

E-MAIL: ir@kke.co.jp

H. P. : http://www.kke.co.jp